

市民オンブズ岡崎

ホームページ <http://onbuds-okazaki.org/>

NO.109

岡崎市竜美中 2-1-8 天野法律事務所内
「市民オンブズ岡崎」

TEL (0564)53-7857 FAX 53-8038

Email m039asihara@yahoo.co.jp

郵便振替 00870-0-91440 「市民オンブズ岡崎」

発行 2019.4.15

市民オンブズ岡崎総会報告

2019年4月2日（火）午後19時00分から
りぶら1F102B会議室で行いました。

2018年度活動報告

月例会をほぼ毎月第1火曜日にりぶら（岡崎中央図書館）で行いました。岡崎市市営住宅解体工事契約についての情報公開請求、岡崎市消防団連合会への補助金および消防団員報酬等について情報公開請求をしました。

その中で、①岡崎市市営住宅解体工事契約で、仕様書に記載されている工法と違う方法で施工されているとの情報があり、現場確認するとともに住宅課への事実確認を行いました。また、通報者情報が請負業者へ流された情報者保護違反についても調査しました。請負業者が指摘を受けた後慌てて新しい腰板を追加設置した現場を確認しましたが、契約違反ではないかとの追及に、事前打合せで市が了承しており、契約金額にも影響がないとの回答でした。ほかの建設関係者にも問い合わせましたが、あまり大きな問題ではないのではないかといわれました。「建設物価」等でも調べましたが、金額の差異を示すデータが見つかりませんでした。建設請負金額に差異が生じれば監査請求しようと考えていましたが、残念ながらそれを証拠立てる資料が見つかりませんでした。また通報者保護の件については、記録もなく、通報者は「請負業者へ名前を知らせた」、市の行政側では「請負業者へ知らせていない」と発言に食い違いがあり、立証する術がありませんでした。よって、今回の時点での監査請求は見送りました。

なお、岡崎市の入札制度が予定価格を事前に公表することによって、落札価格が上昇しているのではないかと云う懸念を持ったので、近隣政令都市で事後公表をしている豊橋市・豊田市を調べました。豊田市は全般に安くなっていますが、豊橋市は高くなっていました。予定価格公表事前事後で変わりがないのか、今後も調査をつづけます。

②岡崎市消防団連合会への補助金および消防団員報酬等について、情報公開請求し、証拠書類の調査を行いました。調査結果についてはニュース106号、申し入れについての回答は108号に掲載しました。1年間に活動記録のない消防団員がいましたが、退団したりポンプ点検に参加し

ていたもの 14 名、残り 6 名については事情により参加できなかったとのことでした。平成 28 年度および平成 30 年度には活動記録があり幽霊団員ではないとの回答でした。これら 6 名については活動実績の確認できる書類をさらに求めたいと考えています。また、平成 30 年度岡崎市消防団連合会への補助金および消防団員報酬等について継続して情報公開請求をしていきたい。

年度末になって、会員より「岡崎市の水道事業の民営化」や「福社会館の利用制限が広がって使えなくなりそうだ」との問題が提起されました。実態把握と、経費や利用の問題を考えていくことになりました。

また、1 昨年に関した市議セクハラ事件について、加害議員から出されていた名誉棄損の裁判は棄却され、市議会から辞職勧告決議がなされたところです。議員の活動にもさらに注視していく必要があることが確認させました。

2018 年度決算報告

今年度は消防団補助金及び消防団員報酬等の証拠書類を情報公開請求したので、情報公開料が嵩みました。残高 66659 円を繰り越しました。以下、今年度の会計報告です。

会計報告

2018/4/01～2019/3/31

収入の部		支出の部	
費目	金額	費目	金額
前年度繰越金	141,577	通信費	15,050
会費	42,000	電気代	0
カンパ	5,000	ガス代	0
		電話代	0
		情報公開料	64,980
		印刷費	6,718
		例会会場費	9,490
		その他（全国オンブズ会費他）	25,680
		次年度繰越金	66,659
合計	188,577	合計	188,577

2019/4/2

2019 年度の活動について

月例会を毎月第1火曜日にりぶら（岡崎中央図書館）で引続き行います。

岡崎市議会に対する活動としては、政務活動費の分析及び改善要求などを引き続き行います。

岡崎市の入札制度が予定価格を事前に公表することによって、業者間の調整が働き、落札価格が上昇しているのではないかという懸念が拭いされない。今後も調査をつづけます。

幽霊団員ではないとの回答があった6名については活動実績の確認できる書類をさらに求めます。また、平成30年度岡崎市消防団連合会への補助金および消防団員報酬等について継続して情報公開請求をします。

福社会館の利用について、21年度から全面的に使えなくなりそうだとの情報もあるが、障害者が使いやすい会館として続けて要望していきます。岡崎市の水道事業の民営化の実態把握と、経費や利用の問題を考えていきます。

全国市民オンブズマン連絡会議の参加団体として、包括外部監査の通信簿発行を支援します。

2019 役員体制

代表 渡邊研治 留任

（兼会計）

事務局長 天野茂樹 留任

例会の案内

5月7日（火）PM7時00分～

岡崎市中央図書館（りぶら）1F 102B

6月4日（火）PM7時00分～

岡崎市中央図書館（りぶら）1F 102B

考えましょう！岡崎市の水道事業

国が、水道法を改正し、コンセッション（所有権を市が持ち、運営権を民間企業に売り渡す）方式を国内に広めよとして狙い定めた20自治体に、愛知県内でただ一つ「岡崎市」が選ばれていました。現在のところ、岡崎市は考えていないということですが、注視していきたいと思っています。そこで、Yahoo news で報じられた記事を以下に載せましたので、お考えの一助にしてください。

水道事業の民営化問題報道記事

《水道民営化 賛成する自治体、反対する自治体》

<https://news.yahoo.co.jp/byline/hashimotojunji/20181211-00107296/>

12/11(火) 11:30 ★橋本淳司 | 水ジャーナリスト、アクアスフィア・水教育研究所代表

■改正水道法の成立

2018年12月6日、第197臨時国会の衆院本会議において、与党などの賛成多数で改正水道法が成立した。公共施設の運営権を民間企業に一定期間売却する「コンセッション方式」の導入を自治体の水道事業でも促進する。

高度成長期から整備が広がってきた水道管。2016年度時点で全国の約15%が耐用年数の40年を過ぎ、漏水なども多発している。耐震強度が不足した施設も多い。そうした老朽施設の取り換えや耐震化の費用が膨らみ、自治体の事業経営を圧迫している。人口減少で水道使用量も減り続け、採算が取れる料金収入を確保できない地域も急速に増えている。そうした中、政府が打ち出したのが「コンセッション方式による官民連携」だった。

コンセッション方式は、行政が公共施設などの資産を保有したまま、民間企業に運営権を売却・委託する民営化手法の1つ。すでに関西空港、大阪空港、仙台空港、浜松市の下水道事業などがこの方式で運営されている。その方式が水道事業にも持ち込まれ、実質的な民営化へ門戸を広げることになる。

しかしながら、海外で民営化した都市では料金の高騰や水質悪化が相次ぎ、オランダの民間団体の調査では、2000～16年の間に少なくとも世界33カ国の267都市で、水道事業が再び公営化されている。政府は「コンセッションは選択肢の1つ。海外のような失敗を防ぐため、公の関与を強めた」と強調するが、野党は「生命に直結する水道をビジネスにするべきではない」と批判。

厚生労働省が海外の再公営化の動きを3件しか調べなかったことや、施設の維持管理や災害復旧時の自治体と企業の役割分担に関し、野党は「検証や検討が不十分」と問題点を指摘した。

政府は国による事業者への立ち入り検査などで監視を強めるとするが、そもそも企業との契約交渉、条例策定などは自治体に任せることになる。

■具体的に動き出す宮城県

今後、議論の舞台は自治体へと移る。

厚生労働省によると、浜松市、宮城県、同県村田町、静岡県伊豆の国市が上水道での導入に向けて調査などを実施し、大阪市や奈良市も導入を検討している。

宮城県はコンセッション方式を基本とした「みやぎ型管理運営方式」を加速させる。「みやぎ型」とは、

上水、工業用水、下水の計9事業の運営権を一括して民間企業に売却するコンセッション方式で、2019年秋の県議会に具体的な実施方針を定めた条例案を提出する。2020年秋には事業者を決め、2021年度中に事業をスタートする予定だ。

宮城県は以前からコンセッション方式に積極的で、国に水道法改正を要望した唯一の県だ。臨時国会では村井嘉浩知事が参院厚生労働委員会に参考人として意見陳述し理解を求めた。

宮城県では、人口減少が進んで水需要が減り、水道事業の年間収益は20年後に10億円減る。その一方で、水道管などの更新費用は計1960億円かかる。水道料金の値上げは避けられないという。だが、コンセッション方式なら、新技術の活用や薬剤などの資材調達費が節減でき、料金の値上げ幅を抑えられると考えている。

遡ること2017年2月9日、宮城県庁でコンセッション方式を検討する会合が開かれた。内閣府、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、大手商社、金融機関などの担当者約90人が出席した。ここではコンセッション方式に前向きな声が上がった。

コンセッション方式の伝道師と言われた内閣府福田隆之大臣補佐官（当時）は「全国の先駆けとなる」「行政では見えぬノウハウ、付加価値が民間なら見えるものがある」と強調した。参加企業からは「安定的収入が見込め、今後伸びる分野と考える。公共サービスを担うことは、企業の社会的価値を高めることにもつながる。チャレンジしたい」という声があった。なかには、さらなる民営化を求める声もあった。

「料金を官が決めるままならば効果を見出しにくい」と企業に料金設定を求める意見や、「将来的には市町村が担う家庭への給水も民営化すべきだ。蛇口までの一体的な運営が最適」「県の関与を残さない完全民営化をすべき」という声もあった。

しかし、現在では県内に懸念の声もある。

知事を支える宮城県議会の自民党会派は改正水道法成立後に勉強会を開き、県に対し、「外資は経営方針が変わる危険性がある」「宮城県だけが先行している印象」「雇用は守られるのか」などと心配した。上水供給の約25%を県から受けている仙台市の郡和子市長は、村井知事が「水道料金の値上がりを抑えられる」と強調している点に触れ「どうしてそうなるのか詳細を教えてください」と数字の根拠を求めている。

■再燃する大阪市

大阪市の吉村洋文市長はコンセッション方式について「自治体の選択肢が広がる」と歓迎し、老朽化した水道管の管理や更新に利用したいとする意向を示した。市内の配水管のうち、法定耐用年数の40年を超過した約1800キロの配水管について、15年のスパンで民間事業者に管理・更新工事にあたってもらう案があるという。

大阪市では橋下徹元市長時代に、いち早く水道民営化を計画したが、市議会の反対に遭うなどして改正条例案提出を断念した経緯がある。水道法改正を機会に、議論が再燃する可能性は高い。

■コンセッションを行わない意思表示

反対に、コンセッションは行わないとする自治体もある。

国会での改正水道法審議に際し、福井県議会は「水道法改正案の慎重審議を求める意見書」、新潟県議会は「水道民営化を推し進める水道法改正案に反対する意見書」を提出している。

後者は10月12日、自民党を含む超党派が賛成（公明党は反対）。「必ずしも老朽管の更新や耐震化対策を推進する方策とならず、水道法の目的である公共の福祉を脅かす事態となりかねない」などとしている。

神戸市の久元喜造市長は、改正法成立後に、同方式を採用しない方針を示した。

「優秀な職員が事業を支え、経験やノウハウが継承されてきた。必要な部分は民間委託をするが、基本的には現在の方式を維持することが大切」と述べた。

青森市の小野寺晃彦市長は「コンセッション方式の導入は考えていない。市の水道は今でも検針などを民間に委託している。官民連携は大きな方向として大事なこと。当面、現状の形でより良い水道事業にするよう努力していく」と述べた。

秋田市の穂積志市長は、民営化で料金が高騰した海外の例を挙げ、官民連携の必要性は説きながらも「水道事業の根幹に関わる部分については自前でやる」との方針を示している。

長野県議会は12月7日の本会議で、国などに対し水道事業への民間企業参入に慎重な対応を求める議員提案の意見書を可決。

「諸外国では水道事業を民営化した例が多く見られるものの、利益を優先した結果として料金の高騰や水質劣化などの問題が生じている」「コンセッション方式も、自治体の監督能力が低下すれば同じ事態に陥る懸念がある」と指摘し、「水道は国民の命や生活を守る最も重要なインフラ」とし、民間企業の参入については「地方公共団体の実情に配慮しつつ、慎重に対応するよう強く要請する」と求めている。

■ 自治体の水道経営が厳しいのは事実だが、水は自治の基本。

もともとコンセッション方式推進は、第1次アベノミクスの「第3の矢」として登場した。旗振り役である竹中平蔵東洋大学教授は、「水道事業のコンセッションを実現できれば、企業の成長戦略と資産市場の活性化の双方に大きく貢献する」などと発言してきた。

政府は水道事業に関して6自治体でのコンセッション導入を目指したが（14～16年度）、事業認可を返上する必要があったこともあり、成立した自治体はゼロだった。

そこで水道法改正案にコンセッション方式を明記し、前国会（第196回国会）で成立した改正PFI法では、地方公共団体が水道事業をコンセッション方式にした場合、「過去に借りた高金利の公的資金を、補償金なしに繰上償還できる」という特典をつけて優先的に検討することを推奨した。

国で作った法律の枠組みはあっても、実際の運用は自治体の判断に委ねられることは沢山ある。今後は市民にも自治体の現状や将来ビジョンを共有し、各自治体で前向きな議論が必要になる。